

令和6年能登半島地震における 支援派遣職員出発式・報告会を行いました



2月22日(木)、能登半島地震の被災地支援のために石川県能登町へ派遣する職員の出発式が行われました。派遣する3名は、避難所運営と罹災証明発行支援を主な業務とし、2月下旬から7日間の日程で派遣されました。

報告会は3月4日(月)に行われ、派遣された3名から、現地の被災状況などの報告がありました。

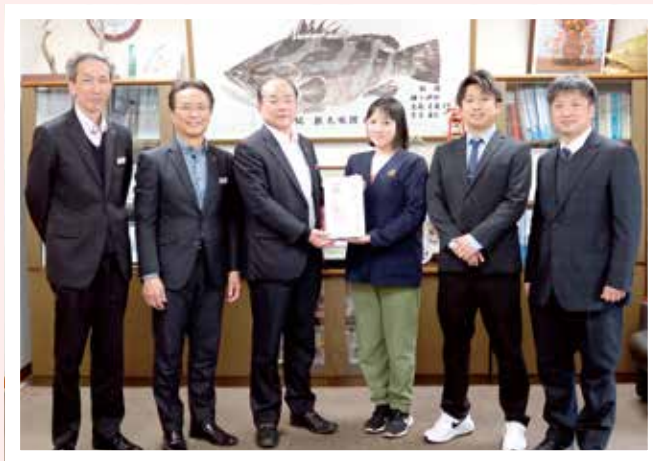
能登半島地震の被災者を支援しようと、内原小学校児童会役員の尾中一翔さん、菌畑実輝さん、上杉朱都さん、山本和奏さんの6年生4名が2月中旬から学校内で募金活動を行いました。

全校児童や授業参観時に来られていた保護者らに呼びかけ、19,170円の募金が集められました。

集められた募金は3月12日(火)に代表として山本和奏さんから「みんなで集めた募金です。よろしくお願ひします」と松本町長に手渡され、松本町長は「心温まる義援金をありがとうございます。児童の皆さん、保護者の皆さんのお心遣いに感謝と敬意を表します」と述べられました。

集まった義援金は和歌山県を通じて石川県へ贈られます。

能登半島地震被災者のために —内原小学校募金活動—



太陽福祉会から「資源回収」のお知らせ

社会福祉法人太陽福祉会「ワークステーションひだか」では、以下の日程で資源回収を行います。お手数ですが、右記指定の収集場所へお出してください。ワークステーションひだか(中紀地域職業訓練センター内)に直接お持ち頂いても結構です。

なお、ペットボトルにつきましては、プラスチックごみが深刻な海洋汚染につながると世界的に問題となり、流通がストップしたため、回収できなくなりました。ご理解・ご協力をお願いいたします。

と き：**4月20日(土)**

午前8時～午後1時
(小雨決行・9時より収集開始)

収集物：新聞・雑誌(古書含む)、段ボール
アルミ缶・スチール缶

●収集場所(内原)

- 池田公民館前
- 東光寺公民館前
- 内ノ畑公民館前
- 旧農協原谷支所北
- 小中作業所前
- 高家北集会場前
- 高家南集会場前
- 萩原公民館前
- 前川運輸第2車庫横
(坂中木工所三叉路付近)
- 荊木公民館裏
- 紀伊内原駅南駐車場

●収集場所(志賀)

- 旧上志賀バス停付近
- 大原橋付近
- 志賀小北おろす橋東町有地
- 下志賀コミュニティセンター
- 川上重信氏宅三叉路付近
- 谷口文化会館
- 柏コミュニティセンター横

【お問い合わせ先】

社会福祉法人 太陽福祉会ワークステーションひだか
(TEL：20・5179)



株式会社共立ソリューションズ様から 企業版ふるさと納税の寄付をいただきました



株式会社共立ソリューションズ様から、企業版ふるさと納税の寄付をいただき、3月5日(火)に感謝状贈呈式を行いました。

松本町長は「温かい志をいただきありがとうございます。地方創生のまちづくりに生かしたい」と感謝状を贈り、伊藤覚副社長は「自治体の役に立てることをうれしく思います。今後も保育業務、ふるさと納税で町に貢献していきたい」と話されました。

※本年度の企業版ふるさと納税は、(株)共立ソリューションズ様と紀陽興産(株)様からご寄付をいただきました。ありがとうございました。

宝くじ助成事業 旧比井小学校グラウンドに遊具を設置

令和5年度一般財団法人自治総合センターによる、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用して、旧比井小学校グラウンドにユニバーサルデザインに配慮した遊具を設置しました。※公園は6月頃完成予定です。

これにより、地域内における子どもの遊び場の創出と世代間交流の推進が期待できます。

